

(別紙様式 1-2)

授業科目等の概要

(工業専門課程 航空整備科 共通学科教育) 平成29年度 第1学年															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			道徳訓育	副読本「人生でいちばん大切な10の知恵」「教師必携」をもとにして社会に役立つ人材となることを学ぶ	1通	34	1	○			○	○			
○			一般教養	SPI「国語」のほか、社会科目を取り入れて基礎学力を高めるように学ぶ	1通	34	1	○			○	○			
○			一般英語	TOEIC高得点取得を目指し、基本的な文法事項やリスニングを学ぶ	1通	68	2	○			○	○			
○			航空英語	航空機マニュアルの基本的な文形や、専門用語を学ぶ	1通	34	1	○			○	○			
○			航空法規	航空整備士に必要な関係法規を理解させる	1通	68	2	○			○	○			
○			航空力学	流体力学、空気力学の基礎及び、飛行機の特長、諸現象について理解させる	1通	105	3	○			○	○			
○			航空機構造学	飛行機の構造、装置、各種システムの概要を理解させる	1通	102	3	○			○	○			
○			航空機材料学	航空機に使用されている材料の規格、性質について理解させる	1通	68	2	○			○	○			
○			発動機学	発動機の基礎知識、構造、作動について理解させる	1通	136	4	○			○	○			
○			航空電気学	航空機の電気に係る基礎知識、理論及び、装備品、各システムについて理解させる	1通	102	3	○			○	○			
○			航空計器学	航空機用計器の構造、機能、取扱及び、無線機器の動作原理、運用について理解させる	1通	102	3	○			○	○			
○			基本技術	航空機の整備に必要な基本技術の知識を習得させる	1通	204	6	○			○	○			
合計			12 科目		1057単位時間(31単位)										
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
成績が可以上。欠課時数が総実授業数の10%以内。全単位を取得すること。								1学年の学期区分			2期				
								1学期の授業期間			17週				

(工業専門課程 航空整備科 一等航空運航整備士コース) 平成29年度 第2学年

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			道徳訓育	副読本「レッドブック」「教師必携」をもとにして社会に役立つ人材となることを学ぶ	2通	34	1	○			○	○			
○			大型機概要	大型機システムの基礎を理解させる	2前期	100	3	○			○	○			
○			B767 学科	B767 システムの基礎を理解させる	2後期	90	2.5	○			○	○			
○			ジェット・エンジン学	大型ガスタービンエンジンの性能、構造、機能について理解させる	2前期	84	2.5	○			○	○			
○			基本技術 (航空法の実務的運用)	航空整備士に必要な規程類、関連法規の知識を習得させる	2通	54	1.5	○			○	○			
○			基本技術 II	航空機の整備に必要な基本作業及び、検査の方法を習得させる	2通	391	11.5			○	○	○			
○			B767 システム I	B767 について各システムの構成、機能、作動について理解させる	2後期	294	8			○	○	○	○		○
○			整備基礎実習	小型機の運航整備業務と技術管理を座学、実技教育により習得させる	2後期	126	3.5			○	○	○			
合計					8 科目		1173 単位時間(33.5単位)								
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
成績が可以上。欠課時数が総実授業数の10%以内。全単位を取得すること。								1学年の学期区分				2期			
								1学期の授業期間				17週			

(工業専門課程 航空整備科 一等航空運航整備士コース) 平成29年度 第3学年

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			B767 システム II	B767の実機を用いて整備に必要な知識、技術を習得させる	3通	710	21			○	○	○		○	
○			社内規定	大型機の運航整備業務に必要な社内規定等について習得させる	3前期	118	4	○			○	○			
合計					2 科目		828 単位時間(25単位)								
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
成績が可以上。欠課時数が総実授業数の10%以内。全単位を取得すること。								1学年の学期区分				2期			
								1学期の授業期間				17週			

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合
- 2 企業等との連携については、実施要項の3 (3) の要件に該当する授業科目について○を付すこと。